

関東アコーディオン演奏交流会

準備会号

実行委員会ニュース

2008.2.26 発行

ニュース担当者

ホームページ <http://www.kanto-acco.jp>

乙津. 笠原. 市橋. 橋本

《伴奏講座、好評の元に終わる》…3回シリーズの最終回が1月13(日)～14日(月・祝)八王子市夕やけ小やけふれあいの里を会場に実施されました。講師を含め27名が参加され、最終日には一人ひとりが思い思いの曲にコードを付ける実践もあり大変有意義な宿泊講座となりました。

《講師との話し合いを実施》…1月27日(日)午前11時よりエデュカス東京(市ヶ谷)に於いて関東講師懇談会との話し合いを持ちました。オブザーバー1名を含め審査員として参加された4名の講師が出席され、アンケートなどで出されていたジュニアの部に参加された小中学生が、上級の部が終わる最後まで審査結果の発表を待っていることへの意見、また、入選・入賞者について審査点数公表の要望などについて活発な討議がなされ、引き続き折に触れて話し合いを持つことで意思の疎通を図ることを確認しました。

《実行委員会開催》…27日は、講師との話し合い終了後午後2時より第9回実行委員会を開催しました。午前中開かれた話し合いの報告、19年度のまとめ、20年度に向けて準備会の発足、20年度の会場確保の取り組み等が討議されました。

〈 伴奏講座参加者からの感想をいくつか紹介します 〉

- *2回目からやっとABCが分かってきた。出来れば生徒の前で弾きたいなあ。
- *関東のことをもっと早くから知っておけばよかった。この機会を無にしたくはない、未来に伝えたい。
- *コードの演奏だけでもきれいに聞えることがわかった。
- *前回より少しはわかったかなあ、地域の中で使っていければいいなあ、こういう仲間がいることが嬉しい。
- *こういう講座をアコーディオンを始めたころから求めていたと思う。やっとかゆいところに手が届くところきた。交流会の中でこんなに音楽の話をするのは日常なかった。
- *これだけたっぷり聞いたのは初めて。転回形は頭でわかってもやってみないとだめ。
- *和音の弾き方がわからなかった。ちょっとすっきりしたので参加してよかった。
- *自分で勉強しても、質問できる人がいないとやっぱり分からない。
- *二日目の午後から参加した。次回は、都合を付けて1日参加したい。
- *みんなより音楽を少しはやっていると思うのですが、とても新鮮だった。主要三和音など、出来るところからやればよいと思う。
- *楽譜を起すのに大半の時間を使ってしまった
- *みんなの実習を見て回って、このようなコードの付け方もあるのかと、参考になることもある(講師から)